

北京林業大学園林学院准教授で当校に12月まで客員研究員として来日されている王丹さんの風景画はご覧になりましたか？図書館、研究室、東京・京都・大阪の公園でも研究され淡路の散歩の途中での風景が王さんの手にかかれば、魔法のように短時間で水彩画100枚に早変わりしているようです。



「コッツウォルズ大人留学日記」の著者は北海道出身で60歳を過ぎてから英国で語学やガーデンを3週間学びまとめられました

本や論文のリクエストや質問などお気軽にメールでおよせください  
tosyo@awaji.ac.jp

A.図書館：新着・話題書コーナーの活用、リクエストありがとうございます。関連図書等購入してNDC(十進分類法順)に並べてあります。生きられる癒しの風景、日本における園芸療法の実践、木をかこう、カーネギーの話し方入門、はなたび絶景でめぐる世界の花、これからの屋内緑化マニュアル、テントウムシハンドブック、お茶と和菓子のテーブル12か月、南のイネ科ハンドブック、コショウラン、作業療法の臨床の知の背景、世界薬用植物図鑑、知っておきたい日本の絶滅危惧植物図鑑、江戸図譜 花草 菜樹、イギリス庭園の文化史、花と庭園の文化史事典、ヨーロッパの博物館、美しく魅せるハーバリウム、ヒュッグ 365日「シンプルな幸せ」のつくり方、日本でヒュッグに暮らす、親切な進化生物学者、DVD付 花千代かんたん手作り四季のフラワーアレンジ、水危機 ほんとうの話、花と雑貨の素材集、自分時間を楽しむ花の細密画、くらべてわかるシダ、コッツウォルズイングリッシュガーデンとティールーム、コッツウォルズ大人留学日記、漢字の植物苑、自然」と響き合う美しい庭 十勝千年の森、日本庭園の魅力、日本製、ランドスケープの夢、浮世絵でめぐる江戸の花、年鑑日本の空間デザイン2020、ニ コライ・バグマン花と幸せを運ぶ日常、楽しくつくるハイドロカルチャー、お手がる茶花ガーデニング、アフソンの森の物語、みどりのゆび、死ぬ瞬間、本の声を聴け、花見と桜、虹の図鑑、花の園芸事典、ラベンダー、イチゴ、コーデックス、日本の蛾、ベニシアさんやターシャの本+DVD、みどりのゆび 愛蔵版 他です。

B 図書：客員研究員の王さんは日中の近代公園を研究されており、当館の長岡安平、本多静六、井下清氏の著作を利用されています。本多静六氏生誕150年の記念誌を埼玉県久喜市より寄贈いただきました。「人生計画の立て方」「本多静六 緑豊かな社会づくりのバイオニア」など本多氏の関連図書、東京都公園協会発行の「東京の緑をつくった偉人たち」など検索パソコンの横に置いてあります。「安藤忠雄の奇跡 50の建築×50の証言」を最近購入しました



安藤忠雄氏、公園関連の図書

林まゆみ氏ほかの著作が出版されました(2020.10)

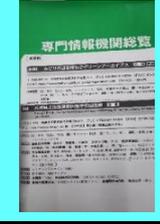
C 雑誌：「国立公園」は当校の元学長(熊谷洋一氏)が編集発行人をされている年10回の冊子で自然公園や自然遺産のトピックスが取り上げられています。「都市公園」は東京都公園協会が発行、広報誌「緑と水のひろば」は「東京の公園の歴史を歩く」(小野良平著)にまとめられました。「緑と水の市民カレッジ」では図書館、ギャラリー、ボランティアスペースなどがあり刊行物も多く未所蔵を購入する予定です。



公園管理研究、大阪府都市公園一覧表など寄贈もあり

「公園緑地」は日本公園緑地協会が年5冊発行、最新号のテーマは「公園を旅する」です

D 他の館：通信①続き みどりの図書館東京グリーンアーカイブスは、専門情報機関総覧2018にも掲載され(当館も掲載)当館に1995年前後の蔵書目録があります。専門図書館協議会会員(当館は非会員)で以前図書館ツアーが行われたようです。王さんも今回予約をとって閲覧や複写など利用されたようです。



当校卒業生の烏賀陽さんの著書「しかけに感動する京都名庭園」でも登場する「重森三玲庭園美術館」(p164-170)へは、行かれましたか？完全予約制で案内いただけます。重森氏が最後に住んだ住宅&庭です。屋内は撮影できませんのでご注意くださいね。



E.質問：①大井次三郎氏の「日本植物誌」改訂新版(至文堂1967)はどこにありますか？②上原敬二氏の「樹木大図説1, 2, 3, 索引」(有明書房1961)はどこにありますか？③宿根草の本をさがしています。おすすめは？④「かいぼり」に関する淡路での昔の資料はありますか？

①書架の472.1/O31のところにあります。大井氏の他の著作「植物」保育社は470/O31のところ、「日本の野生植物」1999年(平凡社)のⅡⅢ(草本)や「新しい植物分類学」講談社にも執筆があります  
②書架の653.2/U36のところにあります。上原氏の「樹木植栽カード」や樹木に関する著作が多数あります

③ 「咲かせたい！四季の宿根草で庭づくり」、宿根草と低木で手軽にできる 小さなスペースをいかに美しい庭づくり、「植物で差をつけるための刺激的・ガーデンプランツブック」

④淡路の写真集に池を掘った記録はありますがなかなかみつからないです。最近の記事は2年前から残っている郷土の新聞記事ですががしています。

編集後記：写真豊富な俳句歳時記を購入しました。葡萄のページの句に「葡萄一粒一粒の弾力と雲」梅沢亦黄男 と葡萄のみずみずしい写真があります。秋の空の雲は見たえが印象深いです。秋らしいイメージを味わいながらワインを楽しみたいものです。(AS)

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_